

出前授業実施報告

開催日：2025 年 6 月 17 日（火）14:55~16:25

出前先：京都ノートルダム女子大学（京都市左京区）

受講者：「環境教育」の受講学生 18 名

講師：水野克己先生（地域地盤環境研究所）

授業題目：三歳児から大人まで、泥だんごを両手で体感科学

京都ノートルダム大学女子大学のこども教育学科で開講されている「環境教育（佐藤真太郎先生担当）」の授業の特別講師として、泥だんごづくりに関する出前授業を 2024 年度に引き続き実施しました。将来的に幼児・小学生の教育に携わる学生達を対象に、泥だんごづくりを体感していただき、自然科学に関する基礎教育プログラムに取り入れていただくことを意図した授業となります。

授業でははじめに、泥（粘土、コロイド）の性質について簡単に説明したあと、ベントナイトを用いた止水実験を行い、なぜ水が止まるのかを議題として、学生同士で話し合っていました。その後、実際に収縮限界まで乾燥させた泥だんごの表面に水を吸収させて塑性状態にし、加圧しながら磨くまでの一連の作業を体感していただき、なぜ光るのかについての説明を行いました。学生さんたちは、最初は粘土の成型などの慣れない作業に苦勞していましたが、熱心に取り組んでいただいた結果、最後はきれいな光る泥だんごが完成しました。この授業を契機に泥だんごを活用した教育が展開され、地盤や地学、自然科学の興味を持っていただくことを期待します。

（報告者：伊藤）

